

修学旅行にむけての取組

学年末考査が終わりました。3年生の0学期というだけあって、今までに比べると学習への意欲が上がっている人が増えてきたように感じています。各教科、提出物の状況もよくなってきています。まだ同じ波に乗れていない人たちは、次の波に乗れるように準備をしていきましょう。

さて、試験前から準備していた修学旅行に向けての学習が進んでいます。2月28日には飛鳥の民家ステイのグループごとに見学地を決めました。見学地を決めるにあたり、一人一人が飛鳥の見どころをまとめ、掲示されたものを参考に決めました。そして、民家ステイ先で、西東京市と東京の魅力をプレゼンするために、クラスごとに魅力がつまった冊子を作成中です。西東京市に行ってみたくてもらえるような冊子が完成するといいですね。それ以外にも家庭科の授業で、奈良の郷土料理について学び、飛鳥鍋（汁）を作ったり、道德の授業で、石舞台古墳の謎にせまったり、国語の授業では、これから京都と奈良についての調べ学習をしたりするそうです。そしてまだ噂レベルではありますが、民家ステイの方々とお別れする離村式の時に、ソーラン節を披露するとかしないとか・・・？体育の授業ではもちろん、音楽の授業でもソーラン節について学習を進めているところです。

定期考査は終わりましたが学習は続きます。3年生の0学期を意識しながら、残りの3学期を過ごしていきましょう。



調べ学習
まとめるのが
上手になりました！



調理実習の
様子

